

高知工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	英語III
科目基礎情報						
科目番号	0085		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 3		
開設学科	総合科学科		対象学年	3		
開設期	通年		週時間数	3		
教科書/教材	教科書：「New ONE WORLD Communication Ⅲ」（教育出版），復習教材：「New ONE WORLD Communication Ⅲワークブック」（三省堂），副教材：「音でマスター英語構文90」（桐原書店），英和辞書					
担当教員	西村 淑子,北原 初枝					
到達目標						
【到達目標】 1. 精読と速読の基本技術を身につけることができる。 2. 語彙、文の構造・連結、文章の展開方法が理解できる。 3. 様々な種類の英文に接しながら、長文読解に対する知的好奇心を醸成することができる。 4. 英語を通して異文化を理解することができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	自分に身近な事柄や興味関心のある内容の英語の文章を読んで、内容の90%を理解することができる。		自分に身近な事柄や興味関心のある内容の英語の文章を読んで、内容の70%を理解することができる。		自分に身近な事柄や興味関心のある内容の英語の文章を読んで、だいたいの内容しか理解することができない。	
評価項目2	自分に身近な事柄や興味関心のある内容の英文を聞いて、その速さが一般的な英文の速度でも内容を理解することができる。		自分に身近な事柄や興味関心のある内容の英文を聞いて、その速さが一般的な英文の速度でも、おおむね内容を理解することができる。		自分に身近な事柄や興味関心のある内容の英文を聞いて、その速さがゆっくりとわかりやすい速度でなければ、おおむねの内容を理解することができない。	
評価項目3	身近な事柄や興味・関心のある内容を簡単な英文で正しく表現することができる。		身近な事柄や興味・関心のある内容を簡単な英文で表現することができる。誤りがあったとしても、指摘されれば、正しく書き直すことができる。		身近な事柄や興味・関心のある内容を簡単な英語で文意を伝えることができない。誤りを指摘されても、正しく書き直すことができない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	英語で書かれた様々なスタイルの文章を読み、精読（intensive reading, close reading, reasoning）および速読（sight translation, skimming, scanning）を通して、パラグラフ構成や論理展開に留意しつつ、的確かつ迅速に内容を把握する力を身につける。「英語Ⅱ」までに培った基礎力に加え、さらにレベルの高い英文読解力を養成することに主眼を置く。さらに、英語でコミュニケーションを図ろうとする態度の育成もはかる。					
授業の進め方・方法	授業の準備として、新出単語の意味調べや本文の内容把握は各学習者が事前に行っておくこと。その上で、授業ではリスニングや本文の音読活動も取り入れながら、習得すべき語彙・表現、文法・構文等を確認しつつ、精読および速読の技術を指導する。教科書の英文読解に加え、英語学習に必須の重要構文についても別途、指導する（適宜、小テストを行う）。					
注意点	試験の成績70%と平素の学習状況（課題・小テスト・レポート等を含む）を30%の割合で総合的に評価する。学期毎の評価は中間と期末の各期間の評価の平均、学年の評価は前学期と後学期の評価の平均とする。なお、通年科目における後学期中間の評価は前学期中間、前学期末、後学期中間の各期間の評価の平均とする。技術者が身につけるべき専門基礎として、到達目標に対する達成度を試験等において評価する。定期試験は全学科共通問題。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	オリエンテーション 英語の基本事項の復習 Reading Task 1：フレーズリーディング		フレーズ・リーディングの基本が理解できる。	
		2週	Reading Task 2：主語＋動詞		主語＋述語動詞という文構造の中心をとらえることができる。	
		3週	Reading Task 3：マッピング		論理展開を図式化して内容を把握することが出来る。	
		4週	Reading Task 4：トピック・センテンス		主題となっている文を見つけることが出来る。	
		5週	Reading Task 5：代名詞		代名詞の具体的な指示内容を読み取ることが出来る。	
		6週	Reading Task 6: 比較・対照		比較・対照を示す談話標識に注意して、文章の展開を精確に理解できる。	
		7週	Reading Task 7: 原因と結果を明らかにする		文章内における因果関係を理解し、文章の展開を精確に理解できる。	
		8週	前学期中間試験			
	2ndQ	9週	Reading Task 8：時間的順序・列挙・例示		文章内における時間的順序を理解し、文章の展開を精確に理解できる。	
		10週	Lesson 1: Ancient Rome		第1～8週までに習得した精読の技術を駆使して、文章の内容を的確に理解することが出来る。	
		11週	Lesson 2: The Beautiful Game		第1～8週までに習得した精読の技術を駆使して、文章の内容を的確に理解することが出来る。	
		12週	Lesson 2: The Beautiful Game		第1～8週までに習得した精読の技術を駆使して、文章の内容を的確に理解することが出来る。	
		13週	Lesson 3: Endangered Languages		第1～8週までに習得した精読の技術を駆使して、文章の内容を的確に理解することが出来る。	
		14週	Lesson 3: Endangered Languages		第1～8週までに習得した精読の技術を駆使して、文章の内容を的確に理解することが出来る。	
		15週	Lesson 4: The World of Misuzu		第1～8週までに習得した精読の技術を駆使して、文章の内容を的確に理解することが出来る。	
		16週	前学期末試験			

後期	3rdQ	1週	Lesson 5: The Secret Annexe	第1～8週までに習得した精読の技術を駆使して、文章の内容を的確に理解することができる。
		2週	Lesson 5: The Secret Annexe	第1～8週までに習得した精読の技術を駆使して、文章の内容を的確に理解することができる。
		3週	Lesson 6: New Image of Babies	第1～8週までに習得した精読の技術を駆使して、文章の内容を的確に理解することができる。
		4週	Lesson 6: New Image of Babies	第1～8週までに習得した精読の技術を駆使して、文章の内容を的確に理解することができる。
		5週	Lesson 7: Tuna	第1～8週までに習得した精読の技術を駆使して、文章の内容を的確に理解することができる。
		6週	Lesson 7: Tuna	第1～8週までに習得した精読の技術を駆使して、文章の内容を的確に理解することができる。
		7週	Lesson 8: Rare Metals	第1～8週までに習得した精読の技術を駆使して、文章の内容を的確に理解することができる。
		8週	後学期中間試験	
	4thQ	9週	Lesson 9: The Mystery of Mozart's Music	第1～8週までに習得した精読の技術を駆使して、文章の内容を的確に理解することができる。
		10週	Lesson 9: The Mystery of Mozart's Music	第1～8週までに習得した精読の技術を駆使して、文章の内容を的確に理解することができる。
		11週	Lesson 10: Living with Stress	第1～8週までに習得した精読の技術を駆使して、文章の内容を的確に理解することができる。
		12週	Lesson 10: Living with Stress	第1～8週までに習得した精読の技術を駆使して、文章の内容を的確に理解することができる。
		13週	Lesson 11: Water Crisis	第1～8週までに習得した精読の技術を駆使して、文章の内容を的確に理解することができる。
		14週	Lesson 11: Water Crisis	第1～8週までに習得した精読の技術を駆使して、文章の内容を的確に理解することができる。
		15週	Lesson 12: Japanese Innovations	第1～8週までに習得した精読の技術を駆使して、文章の内容を的確に理解することができる。
		16週	学年末試験	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	英語のつづりと音との関係を理解できる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				英語の標準的な発音を聴き、音を模倣しながら発声できる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				英語の発音記号を見て、発音できる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15

				リエゾンなど、語と語の連結による音変化を認識できる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				語・句・文における基本的な強勢を正しく理解し、音読することができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				文における基本的なイントネーションを正しく理解し、音読することができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				文における基本的な区切りを理解し、音読することができる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				中学で既習の1200語程度の語彙を定着させるとともに、2600語程度の語彙を新たに習得する。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				中学校で既習の文法事項や構文を定着させる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15

				高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を整理し、100語程度のまとまりのある文章を英語で書くことができる。	1	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15

				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	1	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				毎分100語程度の速度で平易な物語文などを読み、その概要を把握できる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				自分や身近なことについて100語程度の簡単な文章を書くことができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				毎分120語程度の速度で物語文や説明文などを読み、その概要を把握できる。	3	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
				自分や身近なこと及び自分の専門に関する情報や考えについて、200語程度の簡単な文章を書くことができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15
	工学基礎	グローバルゼーション・異文化多文化理解	グローバルゼーション・異文化多文化理解	世界の歴史、交通・通信の発達から生じる地域間の経済、文化、政治、社会問題を理解し、技術者として、それぞれの国や地域の持続的発展を視野においた、経済的、社会的、環境的な進歩に貢献する資質を持ち、将来技術者の役割、責任と行動について考えることができる。	2	前1,前2,前3,前4,前5,前6,前7,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15,後1,後2,後3,後4,後5,後6,後7,後9,後10,後11,後12,後13,後14,後15

評価割合			
	試験	その他	合計
総合評価割合	70	30	100
基礎的能力	70	30	100